

作成日2023年 11月 1日
(最終更新日2024年12月04日)

「情報公開文書」 (Webページ掲載用)

受付番号:

課題名:

新型コロナウイルス感染症後遺症患者の症状改善に関連する因子の検討

1. 研究の対象

2022年5月から2023年12月の間に、八戸市立市民病院漢方内科外来を受診した新型コロナウイルス感染症後遺症の患者様

2. 研究期間

2023年12月（研究実施許可日）～2026年12月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2024年1月4日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

新型コロナウイルス感染後遺症と診断され治療を受けた患者様の経過をまとめたデータを八戸市立市民病院から提供を受け、追加の統計解析を行って後遺症症状の改善に関連する因子を検討します。

5. 研究方法

新型コロナウイルス感染症後遺症と診断された患者様に対し、その症状に応じた漢方薬その他の治療薬を処方してその効果を判定する前方視的観察研究で得られたデータ（八戸市立市民病院で収集されたもの）を東北大学に提供を受け、追加の統計解析を行って後遺症症状の改善に関連する因子を検討します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、生活歴、主訴、基礎疾患、症状確認シート、治療内容など

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、Excelファイル（パスワード付）により東北大学病院へ電子的配信で提供します。

対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

本学単独研究

既存情報の提供のみを行う機関：八戸市立市民病院

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、東北大学に設置された㈱ツムラとの共同研究講座の研究経費を財源として、実施します。

東北大学の研究責任者の菊地章子講師は、本研究の財源となる㈱ツムラとの共同研究講座に所属(専任※)しています。また、分野長の石井正教授、研究分担者の高山真准教授及び有田龍太郎助教は、同社との共同研究講座に所属(兼任※)しています。さらに、石井正教授及び高山真准教授は㈱ツムラと共同研究を実施し、また、同社との共同研究契約に基づき受け入れた研究費より、給与の一部が支給されています。本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係に追加・変更が生じた場合は、所属機関において利益相反の管理を受けることにより、本研究の企業等と利害関係についての公正性を保ちます。

※専任：東北大に雇用された教員であり、当該講座所属に係る人件費は、㈱ツムラから受け入れた研究費を用いています。

※兼任：東北大に雇用された教員であり、当該講座の所属を兼ねています。

※東北大学における共同研究講座制度については、以下をご参照ください。

https://www.rpip.tohoku.ac.jp/jp/information/kyodo_koza/

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先:

研究責任者: 菊地 章子 講師

東北大学医学系研究科漢方・統合医療学共同研究講座

〒980-8575

住所: 仙台市青葉区星陵町2-1

TEL: 022-717-7507

E-mail: akiko.kikuchi.d5@tohoku.ac.jp